

令和5年産 仙南稲作情報（第2号）

令和5年6月22日発行
宮城県大河原農業改良普及センター
TEL: 0224-53-3496 FAX: 0224-53-3138
※この資料に関する問い合わせは、
上の連絡先までお願いします。

○生育は概ね順調
○有効茎数が確保されてきているので、適期中干しを心がけましょう。

1 気象経過

- ・6月4日から8日まで連続して夏日となり、散発的な降雨も見られたが、平年に比べて平均気温が高く（+2.3℃）、日照時間（116%）も多かった。
- ・東北南部の梅雨入りは、6月11日ごろ（平年より1日早く、前年より5日遅い）。

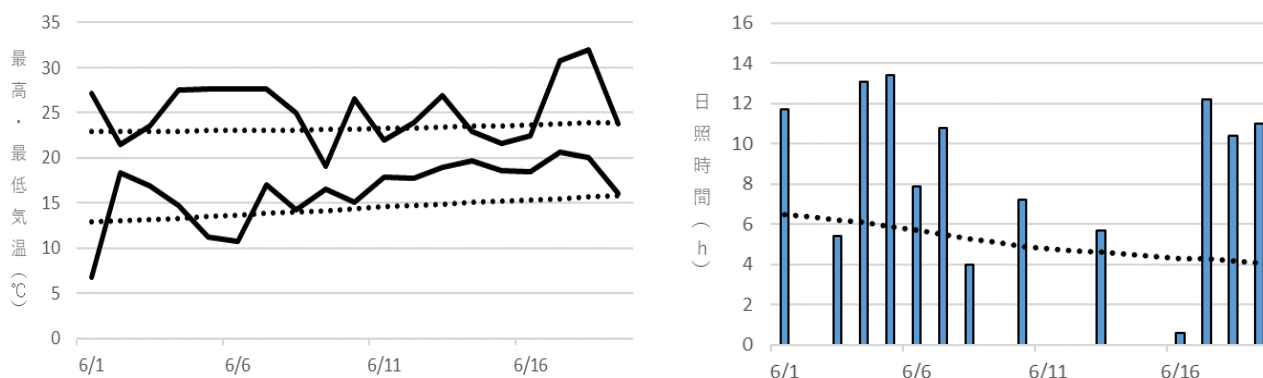


図1 気象経過（丸森アメダス、6月1日～6月19日）

※仙台管区气象台（6/15発表）の「向こう1か月の天候の見通し」では、東北地方太平洋側の日照時間・降水量は平年並、気温は高い見込みです。特に期間の前半（6/17～6/30）は、かなり高くなる見込みです。

2 管内の生育状況

（1）【6月20日調査結果】

**平年に比べて、草丈は長く、葉数はやや進み、葉色は濃い。
移植が早いほど有効茎数が確保されている傾向**

- ・南部平坦の「ひとめぼれ」は、草丈は「長く」、葉色は「濃く」、葉数はやや「進んでいる」状況となっています。茎数は「有効茎数」に達しています。
- ・西部丘陵の「ひとめぼれ」は、茎数は「少なく」、有効茎数の確保には至っていません。また、葉色は「濃く」、葉数はやや「進んでいる」状況となっています。

- 山間高冷の「やまのしずく」は、茎数は「平年より多く」なっていますが、有効茎数の確保には至っていません。また、葉色は「濃い」状況となっています。
- 南部平坦の「つや姫」は、5月上旬の移植では有効茎数が確保されていますが、5月下旬の移植では生育は概ね順調ですが、有効茎数の確保には至っていません。
- 6月中旬まで高温・高日照の傾向が続いたため、全般に生育は進んでいます。ただし、移植が遅い場合は有効茎数の確保に至っていない傾向が見られます。

□ 皆さんのほ場と場所や品種、田植日が近いところのデータを参考にして下さい。

表1 管内の生育調査結果（6月20日）

No.	ほ場所在地	地帯区分	品種	田植		草丈			茎数			葉数			葉色		
				本年	前年	(cm)	平年比	前年比	(本/m ²)	平年比	前年比	(枚)	平年差	前年差	(GM)	平年差	前年差
1	角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/11	5/18	51.6	127	151	443	104	196	10.2	0.5	0.8	48.7	5.0	4.3
2	大河原町	南部平坦	ひとめぼれ	5/6	5/7	53.6	122	148	565	87	102	10.0	0.5	0.9	48.7	3.8	▲ 0.1
南部平坦「ひとめぼれ」平均				5/8	5/12	52.6	124	150	504	96	149	10.1	0.5	0.9	48.7	4.4	2.1
3	角田市	南部平坦	つや姫※	5/24	5/23	35.8	106	143	184	47	122	7.8	▲ 0.4	1.9	40.3	▲ 1.0	1.7
4	村田町	南部平坦	つや姫※	5/2	5/4	47.5	115	154	562	127	152	9.3	0.2	0.9	48.1	1.7	▲ 1.2
5	白石市	西部丘陵	ひとめぼれ※	5/18	5/13	40.3	132	166	165	84	168	8.8	0.6	1.5	41.8	3.3	4.1
6	七ヶ宿町	山間高冷	やまのしずく	5/25	5/23	32.0	105	111	242	109	128	7.1	0.2	0.9	41.7	3.0	3.1

注) 南部平坦「ひとめぼれ」平均は、南部平坦の「ひとめぼれ」2か所の平均となっています。

◆ 平年値は前5か年(H30～R4)の平均値

※ 角田市「つや姫」は調査5年目のため過去4年の平均値を平年値とした。村田町「つや姫」は調査4年目のため過去3年の平均値を平年値とした。

(2) 【だて正夢について】

- 南部平坦については、草丈は前年より長く、葉数は前年並、葉色は濃く、茎数は「有効茎数」に達しています。
- 西部丘陵については、有効茎数の確保には至っていませんが順調に生育しています。今後の茎数増加が期待されますので、中干しの時期が近づいています。

表2 だて正夢の生育調査結果(6月20日実施)

ほ場所在地	地帯区分	品種	田植		草丈		茎数		葉数		葉色	
			本年	前年	(cm)	前年比	(本/m ²)	前年比	(枚)	前年差	(GM)	前年差
角田市	南部平坦	だて正夢	5/7	5/6	56.9	131	364	105	9.4	0.3	48.9	2.6
蔵王町	西部丘陵	だて正夢	5/19	5/21	41.1	147	299	357	7.3	1.5	47.2	8.6

□ 目標穂数（茎数）の目安

○ひとめぼれ：410～460本/m²
○つや姫：400～440本/m²

※「だて正夢」の目標穂数（茎数）

350～400本/m²
(収量540kgを目標として)

3 今後の管理

【 水 管 理 ・ 中 干 し 】

- 有効茎数を確保したら、中干しをしましょう。
- 中干しは、有害ガス等の有害物質除去による根の活力向上、無効分けつの発生抑制や土壤物理性の改善に有効です。
- 中干しの程度は、田面に小さな亀裂が入り、足跡が付く程度の固さまでとし、※「幼穂形成期」の前までには終わるようにしましょう。
- 中干し終了後に急に湛水状態にすると土壤の還元が進み、酸素不足による急速な還元により根を傷めやすくなります。中干し終了直後の最初のかん水は少なめ（「走り水」程度）とし、
間断かん水に移行していきましょう。

※「幼穂」は穂が出る 30 日前頃からできはじめます（管内の平年日：7/10 頃から）

【 病 害 虫 防 除 】

「葉いもち」

- 葉いもち進展は生育不良を招いたり、穂いもちの発生を助長することで減収・品質低下につながります。
- 水田をこまめに見回り、早期発見、早期防除に努めましょう。

❑ **残苗（補植用苗）は、早急に処分しましょう。**

残苗を放置するといもち病の感染源となり、葉いもちの発生を助長する可能性があります。早急に処分しましょう。

❑ **葉いもち予防剤を箱施用していない場合。**

葉いもち防除は予防防除の効果が高いので、早急に粒剤を散布しましょう。

【 雑 草 防 除 】

- 残草が目立つ場合は、後期除草剤などの利用による除草管理を徹底しましょう。
- 斑点米カメムシ類は、ヒエやイヌホタルイ等の雑草を求めて水田内に侵入していきます。出穂前から斑点米カメムシ類が侵入するのを防ぎましょう。

❑ **最新情報で農薬登録を確認のうえ、使用してください。**

❑ **農薬使用の際に飛散防止対策を講じましょう。**

4 直播栽培における管理のポイント

【6月20日調査結果】

○水稻直播き栽培（鉄コーティング湛水直播き（点播）：品種「ひとめぼれ」）

- ・6月中旬まで高温・高日照の傾向が続いたため、生育が回復し、茎数は前年より多い状況です。葉数も進んでおり、葉色も濃くなっています。
- ・6月中の好天が予報されていますので、葉数や茎数の増加が期待されます。水管理を徹底して生育量確保に努めましょう。

表3 生育調査結果（6月20日実施）

ほ場所在地	品種	播種月日		苗立数(本/㎡)		草丈		茎数		葉数		葉色	
		本年	前年	本年	前年	(cm)	前年比	(本/㎡)	前年比	(枚)	前年差	(GM)	前年差
蔵王町	ひとめぼれ	5/10	5/10	47.6	62.5	36.8	184	204.9	277	7.4	2.4	44	2.4

【水管理】

- ・葉色が濃く、水温を上昇させることで、分けつの発生が促進されやすい状況です。浅水管理を徹底しましょう。
- ・目標穂数（ひとめぼれ：450本/㎡）の80%程度の確保に向けて、管理を徹底しましょう。（畝間30cmで1mあたり「120本」だと「400本」になります。）

【雑草防除】

- ・ほ場に残っている雑草の種類と葉齢や稲の葉齢を確認し、適切な剤を選んで、適期に処理しましょう。

【いもち病防除】

- ・播種同時施用や種子処理剤の施用を行っていない場合は、粒剤による防除を、今月末までに行いましょう。
- ・直播栽培では、いもち病が移植栽培より急激に広がる事例がありますので、こまめに確認し、早期発見、早期防除に努めましょう。

○令和5年度宮城県農薬危害防止運動実施中（6/1～8/31）

- 農薬の使用に当たっては、
農薬のラベルをよく読み、周辺へ配慮し、飛散防止対策を徹底しましょう！
- 最新の農薬情報は、農林水産省ホームページで確認できます。
(https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/index.html)

○春の農作業安全確認運動展開中（～6/30まで）

- トラクター等の自走式農業機械を操作するときはシートベルト、ヘルメットの着用を徹底しましょう。